

認知症月間

記念講演会

9月21日は「認知症の日」、9月は「認知症月間」です。
認知症の本人の声を聴き、みんなで認知症と共に生きる社会について一緒に考えましょう。

開催日時 2024年9月19日(木)
14時～16時(開場13時30分)

開催場所 大阪市立阿倍野区民センター小ホール
(大阪市阿倍野区阿倍野筋4丁目19-118)

参加費 無料 定員 300名(申込み不要・先着順)

講演 14:00～14:30



講師 中西 亜紀氏
大阪公立大学大学院生活科学研究科 認知症ケア・施策学講座 特任教授

認知症新時代
～「共生社会の実現を推進する
ための認知症基本法」の施行、
新薬の登場など～

大阪市立弘済院附属病院などで認知症の専門医として、診断後支援の充実、認知症の地域包括ケアシステム構築などに取り組む。
大阪市福祉局高齢者施策部、厚生労働省老健局を経て現職。

講演 14:30～15:00



講師 下坂 厚氏
写真家、認知症当事者

認知症本人からのメッセージ
「自分らしくあり続けるために」

京都市在住。2019年46歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。
診断を機に、仲間と共に開業した鮮魚店を退職。福祉施設での介護職を経て、現在は写真の特技を活かして同法人の広報業務を担当している。今の自分だからこそできることとして、講演会やSNS等を通じて、認知症本人からのメッセージを発信。認知症の啓発やピアサポート活動等で活躍している。

シンポジウム 15:00～

共催予定 厚生労働省・大阪府・大阪市

—— 認知症と共に生きる共生社会を考えよう ——

■ 国の「希望大使(認知症本人大使)」(予定)
厚生労働省では7名の認知症本人の方を「希望大使」として任命。国が行う認知症の普及啓発活動への参加・協力等に取り組んでいる。

■ 下坂 厚氏
写真家、認知症当事者

■ 中西 亜紀氏
大阪公立大学大学院生活科学研究科 認知症ケア・施策学講座 特任教授

■ 米澤 慶子氏
認知症の人のご家族

■ 木本 和伸氏
大阪府福祉部高齢介護室 介護支援課 課長

Symposistist



認知症当事者の人たちが
野菜マルシェを出店

「おれんじドアおおさか」の活動として、認知症当事者の人たちが会場入口にて野菜マルシェを出店し、販売を通して参加者と交流しながら認知症の本人からのメッセージを発信します。

Message



【問合せ先】阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター(担当:中川) TEL 06-6628-1300

主催 公益社団法人認知症の人と家族の会大阪府支部

共催 社会福祉法人大阪市阿倍野区社会福祉協議会・阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター 後援 厚生労働省